

令和8年3月19日

町民の皆様へ

飯南町長 塚原 隆昭
(住 民 課)

空き缶等散在性ごみの収集活動の実施

私たちの町「飯南町」は、豊かな自然と文化に根ざした「生命地域」です。町では、美しい町づくりを目指して、今年も「空き缶等散在性ごみの収集活動」を下記のとおり実施することといたしました。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、各自治会の皆様に周知していただき、町民あげての環境美化活動となりますように、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、収集方法等につきましては、事前に地区担当職員と協議していただきますよう、お願いいたします。

記

1. 日 時 令和8年4月12日（日） 午前7時から8時30分まで

※降雨等、悪天候の場合は中止とし、当日6時30分に告知放送で周知します。

2. 収集範囲 自治区内の道路、広場等

3. 収集方法 各自治区において自治区長の指示に従ってください。
『カン』 『ビン』 『燃やせるごみ』 『陶器・ガラス類』
『くつ類・プラスチック類』 『金属類』
に分別してください。

4. 集積場所 収集したごみは、次の場所へ集めてください。

赤 名	飯南町役場下駐車場 ※昨年度より場所変更※
来 島	来島消防防災センター駐車場
頓 原	みせん駐車場
志 々	さつき会館駐車場

5. その他

- ・家庭からのごみは持ち込まないでください。
- ・『カン』と『ビン』は、必ず別々の袋に分けて入れてください。
- ・ペットボトルの蓋は外して、別々に収集してください。
- ・指定の収集袋を使う必要はありません。ただし、**肥料袋等農業関係の袋に入ったごみは受け付けません**のでご注意ください。

回 覧

令和8年3月19日

自 治 区 長 様

飯南町長 塚原隆昭
(産業振興課)

農業委員・農地利用最適化推進委員の募集について

平素は町行政に格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

農業委員会は、地域の農業・農村の発展のため、市町村に設置されている行政委員会で、農業委員と農地利用最適化推進委員で構成されています。農業委員は、農業者等の推薦・募集の結果を尊重して、市町村長が議会の同意を得て任命し、推進委員は農業委員会が委嘱します。このたび、令和8年7月19日をもって現委員の任期が満了するため、新たに公募を行います。

つきましては、農業委員・農地利用最適化推進委員を募集しますので募集要項について回覧いただき、周知いただきますようよろしくお願いいたします。

記

回覧書類

- ・飯南町農業委員会委員募集要項、応募用紙及び記入例
- ・飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員募集要項、応募用紙及び記入例

飯南町農業委員会委員募集要項

1 募集人数

14名

2 任用期間

令和8年7月20日から令和11年7月19日まで

3 身分

飯南町の特別職の非常勤職員

4 職務内容

農地の権利移動や転用に係る許認可業務及び担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等に伴う現地での調査、指導及び監視業務等。

5 委員報酬

月額10,000円

6 推薦を受ける者及び応募する者の資格

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者で、次のいずれかに該当する者は除く。

- (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 他法令で兼職禁止の規定がある者
- (4) 飯南町の職員(地方公務員法適用者)

7 推薦及び応募に係る手続等

既定の様式に必要な事項を記入の上、(3)の添付書類を添えて、郵送又は持参により飯南町産業振興課まで提出してください。

(1) 推薦及び募集様式

農業者等が推薦する場合	【様式1】
法人又は団体が推薦する場合	【様式2】
応募する場合	【様式3】

(2)様式の入手方法

次の窓口に備えるほか、飯南町のホームページからもダウンロードできます。

窓口	所在地	電話番号
飯南町産業振興課	〒690-3513 飯南町下赤名880	0854-76-2214
飯南町役場頓原基幹支所	〒690-3207 飯南町頓原2064	0854-72-0311
飯南町役場来島支所	〒690-3401 飯南町野萱300-1	0854-76-2393
飯南町役場志々支所	〒690-3312 飯南町八神117-1	0854-73-0001

(3)添付書類

- ア 被推薦者又は応募者の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)
- イ 被推薦者又は応募者が町外の者であり、かつ、認定農業者(農業経営改善計画認定書提出済の者(以下「認定申請中の者」という。))を含む)である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類等の写し。
ただし、認定申請中の者については、町が指定する日までに認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写しを提出してください。
- ウ 認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業者は、それぞれ証明する書類の写し。(詳しくは産業振興課までお問い合わせください。)

8 受付期間

令和8年4月1日(水)から令和8年4月30日(木) (必着)

- ※ 持参される場合は、役場開庁日の午前8時30分から午後5時15分までに提出してください。
- ※ 書類の提出期間は延長する場合があります。この場合、受付期間最終日以降に飯南町のホームページ等により公表します。

9 選定方法

提出された書類をもとに選定し、必要に応じて面接等を行う場合があります。結果については、6月中旬に飯南町のホームページ等により公表し、結果に係る通知文書等の発送は行いません。

10 推薦及び募集に係る書類の提出先及び問い合わせ先

〒690-3513

飯南町下赤名880番地

飯南町産業振興課

電話0854-76-2214

11 その他

受付期間の中間及び期間終了後に、飯南町のホームページ等で、提出のあった推薦及び応募に係る書類をもとに以下の内容を公表します。

- (1)推薦者(個人)については、氏名、職業、年齢及び性別
- (2)推薦者(法人又は団体)については、名称、目的、代表者又は管理人の氏名、構成員の数及び構成員の資格・要件
- (3)被推薦者又は応募者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況
- (4)推薦又は応募の理由
- (5)推薦者が被推薦者を飯南町農業委員会の農地利用最適化推進委員に推薦しているか否かの別、又は応募者が飯南町農業委員会の農地利用最適化推進委員に応募しているか否かの別
- (6)被推薦者の数及びそのうち認定農業者(認定申請中の者を含む)等の数
- (7)応募者の数及びそのうち認定農業者(認定申請中の者を含む)等の数

飯南町農業委員会委員 推薦申込書(個人用)

1 被推薦者(推薦を受ける者)

ふりがな								
氏名								
性別	男・女	年齢	歳	職業				
住所	〒							
電話番号	() —							
経歴	年 月 日			職名・役職名等				
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。(複数回答可)	水稻等 土地利用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してください。(複数回答可)							
	耕作面積(単位:a、頭数)							
認定農業者又は、準ずるの者に該当するか否かの別 (いずれかに○をしてください)	・認定を受けている		・認定申請中(※)					
	・認定農業者に準ずる者(※)		・認定を受けていない					
抱負								

※認定申請中: 農業経営改善計画認定申請書提出済の者

※認定農業者に準ずる者: 認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業者

2 推薦者

ふりがな					
氏名					
性別	男・女	年齢	歳	職業	
電話番号	()	—			
推薦する理由 (200字程度)					
前記1の者について、飯南町農地利用最適化推進委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)					・推薦している ・推薦していない
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、前記1の者を飯南町農業委員会委員として推薦します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p style="text-align: right;">(自署) 氏 名</p>					

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

<p>飯南町長 様</p> <p>私は、飯南町農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p style="text-align: right;">(自署) 氏 名</p>
--

添付書類： ①被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

②被推薦者が町外の者であり、かつ認定農業者等(認定申請中の者を含む)である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し(認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください)

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士は、それぞれ証明する書類の写し

飯南町農業委員会委員 推薦申込書(団体用)

1 被推薦者(推薦を受ける者)

ふりがな										
氏名										
性別	男・女	年齢	歳	職業						
住所	〒									
電話番号	() —									
経歴	年 月 日	職名・役職名等								
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。(複数回答可)	水稻等 土地利用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他		
	具体的な作目を記入してください。(複数回答可)									
	耕作面積(単位:a、頭数)									
認定農業者又は、準ずるの者に該当するか否かの別 (いずれかに○をしてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・認定を受けている ・認定農業者に準ずる者(※) </td> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・認定申請中(※) ・認定を受けていない </td> </tr> </table>								<ul style="list-style-type: none"> ・認定を受けている ・認定農業者に準ずる者(※) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定申請中(※) ・認定を受けていない
<ul style="list-style-type: none"> ・認定を受けている ・認定農業者に準ずる者(※) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定申請中(※) ・認定を受けていない 									
抱負										

※認定申請中:農業経営改善計画認定申請書提出済の者

※認定農業者に準ずる者:認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士

2 推薦者

ふりがな		
組織の名称		
ふりがな		
代表者又は管理人の氏名		
主たる事務所の所在地	〒	
電話番号	() —	
活動の主たる目的		
構成員	人数	構成員の資格、要件等
推薦する理由 (200字程度)		
前記1の者について、飯南町農地利用最適化推進委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="checkbox"/> 推薦している <input type="checkbox"/> 推薦していない	
飯南町長 様 私は、前記1の者を飯南町農業委員会委員として推薦します。 令和 8年 月 日 <div style="text-align: center;"> 組 織 名 (自署) 代表者氏名 </div>		

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

飯南町長 様 私は、飯南町農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。 令和 8年 月 日 <div style="text-align: center;"> (自署) 氏 名 </div>

添付書類: ①被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

②被推薦者が町外の者であり、かつ認定農業者等(認定申請中の者を含む)である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し(認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください)

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士は、それぞれ証明する書類の写し

飯南町農業委員会委員 応募申込書

ふりがな								
氏名								
性別	男・女	年齢	歳	職業				
住所	〒							
電話番号	() —							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。(複数回答可)	水稻等 土地利用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してください。(複数回答可)							
	耕作面積(単位:a、頭数)							
認定農業者又は、準ずるの者に該当するか否かの別 (いずれかに○をしてください)	・認定を受けている		・認定申請中(※)					
	・認定農業者に準ずる者(※)		・認定を受けていない					
飯南町農地利用最適化推進委員の募集に応募しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	・応募している			・応募していない				

※認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済の者

※認定農業者に準ずる者：認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業者

応募理由 (200字程度)	
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、上記のとおり飯南町農業委員会委員に応募します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p>(自署) 氏 名</p>	

添付書類： ①応募者の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

②応募者が町外の者であり、かつ認定農業者等(認定申請中の者を含む)である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し(認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください)

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士は、それぞれ証明する書類の写し

飯南町農業委員会委員 推薦申込書（個人用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	いいなん たろう							
氏名	飯南 太郎							
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢	57 歳	職業	農業			
住所	〒 飯南町○○ ●●番地							
電話番号	(0854) ●● — ●●●●							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
	令和2年1月～現在 令和4年4月～現在	農事組合法人○○○ 理事 ○○○自治振興 ○○部長						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利用 型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してくだ さい。(複数回答可)	水稻						
	耕作面積(単位:a、頭数)	2500						
認定農業者又は、準ずるの者に該当するか 否かの別 (いずれかに○をしてください)	<input checked="" type="radio"/> 認定を受けている							<input type="radio"/> 認定申請中(※) <input type="radio"/> 認定農業者に準ずる者(※)
抱負	長年農作業に従事し、現在法人の理事として役職を担っている。また、地元自治振興の○○部長として地域活動に携わらせていただいている。これまで、農業で培ってきた経験を活かし、農業委員として飯南町の農業振興に少しでも貢献できればと思います。							

※認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済の者

※認定農業者に準ずる者：認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業者

2 推薦者

ふりがな	いいし いちろう				
氏名	飯石 一郎				
性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女	年齢	58 歳	職業	農業
電話番号	(0854) 〇〇 - 〇〇〇〇				
推薦する理由 (200字程度)	<p>地元自治振興の役員として中心的な役割を果たされており、地域に精通した人です。また農業においても日ごろから常に何か良い方法はないかと熱心に取り組みされており、周囲からの信頼も厚く地域農業に対する思いも強く、農業委員として適任です。</p>				
前記1の者について、飯南町農地利用最適化推進委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	・推薦している		<input checked="" type="radio"/> ・推薦していない		
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、前記1の者を飯南町農業委員会委員として推薦します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p>(自署) 氏 名 飯石 一郎</p>					

3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意

<p>飯南町長 様</p> <p>私は、飯南町農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p>(自署) 氏 名 飯南 太郎</p>

添付書類： ①被推薦者（推薦を受ける者）の本籍の記載がある住民票（発行後3箇月以内のもの）

②被推薦者が町外の者であり、かつ認定農業者等（認定申請中の者を含む）である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し（認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください）

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士は、それぞれ証明する書類の写し

2 推薦者

ふりがな	〇〇しんこうきょうぎかい	
組織の名称	〇〇振興協議会	
ふりがな	いいし さぶろう	
代表者又は管理人の氏名	飯石 三郎	
主たる事務所の所在地	〒 飯南町〇〇 ●●番地	
電話番号	(0854) ●● — ●●●●	
活動の主たる目的	地域振興・地域福祉・生涯学習	
構成員	人数	構成員の資格、要件等
	170	地区内居住者
推薦する理由 (200字程度)	地元自治振興の役員として中心的な役割を果たされており、地域に精通した人です。また農業においても日ごろから常に何か良い方法はないかと熱心に取り組まれており、周囲からの信頼も厚く地域農業に対する思いも強く、農業委員として適任です。	
前記1の者について、飯南町農地利用最適化推進委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	・推薦している	・推薦していない
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、前記1の者を飯南町農業委員会委員として推薦します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">組 織 名 〇〇自治振興協議会</p> <p style="text-align: right;">(自署) 代表者氏名 飯石 三郎</p>		

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

<p>飯南町長 様</p> <p>私は、飯南町農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">(自署) 氏 名 飯南 太郎</p>

添付書類： ①被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

②被推薦者が町外の者であり、かつ認定農業者等(認定申請中の者を含む)である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し(認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください)

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業者は、それぞれ証明する書類の写し

飯南町農業委員会委員 応募申込書

ふりがな	いいなん たろう							
氏名	飯南 太郎							
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢	57 歳	職業	農業			
住所	〒 飯南町○○ ●●番地							
電話番号	(0854) ●● — ●●●●							
経歴	年 月 日		職名・役職名等					
	令和2年1月～現在 令和4年4月～現在		農事組合法人○○○ 理事 ○○○自治振興 ○○部長					
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利用 型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してくだ さい。(複数回答可)	水稻						
	耕作面積(単位:a、頭数)	2500						
認定農業者又は、準ずるの者に該当するか 否かの別 (いずれかに○をしてください)	<input checked="" type="radio"/> 認定を受けている		<input type="radio"/> 認定申請中(※)					
	<input type="radio"/> 認定農業者に準ずる者(※)		<input type="radio"/> 認定を受けていない					
飯南町農地利用最適化推進委員の募集に応 募しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="radio"/> 応募している		<input checked="" type="radio"/> 応募していない					

※認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済の者

※認定農業者に準ずる者：認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士

応募理由 (200字程度)	長年農作業に従事し、現在法人の理事として役職を担っている。また、地元自治振興の〇〇部長として地域活動に携わらせていただいている。これまで、農業で培ってきた経験を活かし、農業委員として飯南町の農業振興に少しでも貢献できればと思います。
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、上記のとおり飯南町農業委員会委員に応募します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p>(自署) 氏 名 飯南 太郎</p>	

添付書類： ①応募者の本籍の記載がある住民票（発行後3箇月以内のもの）

②応募者が町外の者であり、かつ認定農業者等（認定申請中の者を含む）である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し（認定申請中の者については、町が指定する日までに提出してください）

③認定農業者のOB、認定農業者の農業に従事・経営参画する親族、認定新規就農者、集落営農組織の役員、地域計画に位置付けられた農業者、指導農業士は、それぞれ証明する書類の写し

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員募集要項

1 募集人数

14名

区域	募集人数	区域	募集人数
都加賀・花栗	1人	上赤名	1人
奥畑	1人	下赤名	1人
上区	1人	谷	1人
長谷・寺沢	1人	上来島	1人
敷波・佐見	1人	小田・真木	1人
八神・獅子	1人	野萱	1人
志津見・角井	1人	下来島	1人

2 任用期間

農業委員会が委嘱した日

令和8年7月20日から令和11年7月19日まで

3 身分

飯南町の特別職の非常勤職員

4 職務内容

担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等に伴う現地での調査、指導及び監視業務等。

5 推進委員報酬

月額10,000円

6 推薦を受ける者及び応募する者の資格

農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者で、次のいずれかに該当する者は除く。

- (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 他法令で兼職禁止の規定がある者
- (4) 飯南町の職員(地方公務員法適用者)

7 推薦及び応募に係る手続等

既定の様式に必要事項を記入の上、(3)の添付書類を添えて、郵送又は持参により飯南町農業委員会事務局まで提出してください。

(1) 推薦及び募集様式

農業者等(個人)が推薦する場合	【様式1】
法人又は団体が推薦する場合	【様式2】
応募する場合	【様式3】

(2) 様式の入手方法

次の窓口に備えるほか、飯南町のホームページからもダウンロードできます。

窓口	所在地	電話番号
飯南町産業振興課	〒690-3513 飯南町下赤名880	0854-76-2214
飯南町役場頓原基幹支所	〒690-3207 飯南町頓原2064	0854-72-0311
飯南町役場来島支所	〒690-3401 飯南町野萱300-1	0854-76-2393
飯南町役場志々支所	〒690-3312 飯南町八神117-1	0854-73-0001

(3) 添付書類

被推薦者又は応募者の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

8 受付期間

令和8年4月1日(水)から令和8年4月30日(木) (必着)

※ 持参される場合は、役場開庁日の午前8時30分から午後5時15分までに提出してください。

※ 書類の提出期間は延長する場合があります。この場合、受付期間最終日以降に飯南町のホームページ等により公表します。

9 選定方法

提出された書類をもとに選定し、必要に応じて面接等を行う場合があります。結果については、6月中旬に飯南町のホームページ等により公表し、結果に係る通知文書等の発送は行いません

10 推薦及び募集に係る書類の提出先及び問い合わせ先

〒690-3513

飯南町下赤名880番地

飯南町農業委員会(産業振興課)

電話0854-76-2214

11 その他

受付期間の中間及び期間終了後に、飯南町のホームページ等で、提出のあった推薦及び応募に係る書類をもとに以下の内容を公表します。

- (1) 推薦又は応募する区域
- (2) 推薦者(個人)については、氏名、職業、年齢及び性別
- (3) 推薦者(法人又は団体)については、名称、目的、代表者又は管理人の氏名、構成員の数及び構成員の資格・要件
- (4) 被推薦者又は応募者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況
- (5) 推薦又は応募の理由
- (6) 推薦者が被推薦者を飯南町農業委員会の委員に推薦しているか否かの別、又は、応募者が飯南町農業委員会の委員に応募しているか否かの別

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 推薦申込書（個人用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな								
氏名								
性別	男・女	年齢	歳	職業				
住所	〒							
電話番号	() ー							
経歴	年 月 日		職名・役職名等					
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利用 型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してください。 (複数回答可)							
	耕作面積（単位：a、頭数）							
推薦する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							

様式1-2

2 推薦者

ふりがな					
氏名					
性別	男・女	年齢	歳	職業	
電話番号	() —				
推薦する理由 (200字程度)					
前記1の者について、飯南町農業委員会の委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)					・推薦している ・推薦していない
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、前記1の者を飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p>(自署) 氏 名</p>					

3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意

<p>飯南町長 様</p> <p>私は、飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p>(自署) 氏 名</p>
--

添付書類： 被推薦者（推薦を受ける者）の本籍の記載がある住民票（発行後3箇月以内のもの）

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 推薦申込書（団体用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな								
氏名								
性別	男・女	年齢	歳	職業				
住所	〒							
電話番号	() —							
経歴	年 月 日		職名・役職名等					
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利用 型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してください。 (複数回答可)							
	耕作面積（単位：a、頭数）							
推薦する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							

様式2-1

2 推薦者

ふりがな		
組織の名称		
ふりがな		
代表者又は管理人の氏名		
主たる事務所の所在地	〒	
電話番号	() ー	
活動の主たる目的		
構成員	人数	構成員の資格、要件等
推薦する理由 (200字程度)		
前記1の者について、飯南町農業委員会の委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="checkbox"/> 推薦している <input type="checkbox"/> 推薦していない	
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、前記1の者を飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p style="text-align: right;">組 織 名</p> <p style="text-align: right;">(自署) 代表者氏名</p>		

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

<p>飯南町長 様</p> <p>私は、飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p style="text-align: right;">(自署) 氏 名</p>

添付書類： 被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 応募申込書

ふりがな								
氏名								
性別	男・女	年齢	歳	職業				
住所	〒							
電話番号	() —							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してください。 (複数回答可)							
	耕作面積 (単位：a、頭数)							
応募する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							
飯南町農業委員会の委員の募集に応募しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="checkbox"/> 応募している <input type="checkbox"/> 応募していない							

様式3-2

応募理由 (200字程度)	
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、上記のとおり飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員に応募します。</p> <p>令和 8年 月 日</p> <p>(自署) 氏 名</p>	

添付書類： 応募者の本籍の記載がある住民票（発行後3箇月以内のもの）

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 推薦申込書（個人用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	いいなん はなこ							
氏名	飯南 花子							
性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	年齢	55 歳	職業	農業			
住所	〒 飯南町〇〇 ●●番地							
電話番号	(0854) ●● — ●●●●							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
	～現在	農業						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利 用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してくだ さい。(複数回答可)	水稻		野菜				
	耕作面積(単位:a、頭数)	70		20				
推薦する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input checked="" type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							

様式1-2

2 推薦者

ふりがな	いいし いちろう				
氏名	飯石 一郎				
性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女	年齢	58 歳	職業	農業
電話番号	(0854) 〇〇 - 〇〇〇〇				
推薦する理由 (200字程度)	自治会員として積極的に活動されており、地域に精通した人です。また農業においても日ごろから常に何か良い方法はないかと熱心に取り組みされており、周囲からの信頼も厚く地域農業に対する思いも強く、農地利用最適化推進委員として適任です。				
前記1の者について、飯南町農業委員会の委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="radio"/> 推薦している <input checked="" type="radio"/> 推薦していない				
飯南町長 様 私は、前記1の者を飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦します。 令和 8年 4月〇〇日 (自署) 氏 名 飯石 一郎					

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

飯南町長 様 私は、飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員の推薦を受けることに同意します。 令和 8年 4月〇〇日 (自署) 氏 名 飯南 花子	
---	--

添付書類： 被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 推薦申込書（団体用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	いいなん はなこ							
氏名	飯南 花子							
性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	年齢	55 歳	職業	農業			
住所	〒 飯南町〇〇 ●●番地							
電話番号	(0854) ●● — ●●●●							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
	～現在	農業						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利 用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してくだ さい。(複数回答可)	水稻		野菜				
	耕作面積(単位:a、頭数)	70		20				
推薦する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input checked="" type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							

様式2-1

2 推薦者

ふりがな	〇〇しんこうきょうぎかい	
組織の名称	〇〇振興協議会	
ふりがな	いいし さぶろう	
代表者又は管理人の氏名	飯石 三郎	
主たる事務所の所在地	〒 飯南町〇〇 ●●番地	
電話番号	(0854) ●● — ●●●●	
活動の主たる目的	地域振興・地域福祉・生涯学習	
構成員	人数	構成員の資格、要件等
	170	地区内居住者
推薦する理由 (200字程度)	地元自治振興の役員として中心的な役割を果たされており、地域に精通した人です。また農業においても日ごろから常に何か良い方法はないかと熱心に取り組みされており、周囲からの信頼も厚く地域農業に対する思いも強く、農地利用最適化推進委員として適任です。	
前記1の者について、飯南町農業委員会の委員に推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください)	・推薦している	・推薦していない
飯南町長 様 私は、前記1の者を飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦します。 令和 8年 4月〇〇日 組 織 名 〇〇自治振興協議会 (自署) 代表者氏名 飯石 三郎		

3 被推薦者(推薦を受ける者)の同意

飯南町長 様 私は、飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員の推薦を受けることに同意します。 令和 8年 4月〇〇日 (自署) 氏 名 飯南 花子

添付書類： 被推薦者(推薦を受ける者)の本籍の記載がある住民票(発行後3箇月以内のもの)

飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員 応募申込書

ふりがな	いいなん はなこ							
氏名	飯南 花子							
性別	男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>	年齢	55 歳	職業	農業			
住所	〒 飯南町〇〇 ●●番地							
電話番号	(0854) ●● — ●●●●							
経歴	年 月 日	職名・役職名等						
	～現在	農業						
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をしてください。 (複数回答可)	水稻等 土地利 用型	露地 野菜	施設 野菜	果樹	花き	畜産	その他
	具体的な作目を記入してくだ さい。(複数回答可)	水稻		野菜				
	耕作面積 (単位：a、頭数)	70		20				
応募する区域 ※該当する区域にレを入れてください。	<input type="checkbox"/> 志津見・角井 <input type="checkbox"/> 奥畑 <input type="checkbox"/> 下来島 <input checked="" type="checkbox"/> 下赤名 <input type="checkbox"/> 八神・獅子 <input type="checkbox"/> 上区 <input type="checkbox"/> 野 萱 <input type="checkbox"/> 上赤名 <input type="checkbox"/> 都加賀・花栗 <input type="checkbox"/> 敷波・佐見 <input type="checkbox"/> 上来島 <input type="checkbox"/> 谷 <input type="checkbox"/> 長谷・寺沢 <input type="checkbox"/> 小田・真木							
飯南町農業委員会の委員の募集に応募して いるか否かの別 (どちらかに○をしてください)	<input type="radio"/> 応募している <input checked="" type="radio"/> 応募していない							

様式3-2

応募理由 (200字程度)	地域活動を通して多くの人との交流ができると感じている。長年にわたり農業に従事し、農業で培ってきた経験を活かし、農地利用最適化推進委員として飯南町の農業振興に少しでも貢献できればと思い応募しました。
<p>飯南町長 様</p> <p>私は、上記のとおり飯南町農業委員会農地利用最適化推進委員に応募します。</p> <p>令和 8年 4月〇〇日</p> <p>(自署) 氏 名 飯南 花子</p>	

添付書類： 応募者の本籍の記載がある住民票（発行後3箇月以内のもの）

回 覧

令和 8 年3月 19 日

町民のみなさまへ

飯南町長 塚原 隆昭
(保健福祉課・住民課)

飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金制度について

医療及び福祉従事者の確保は全国的に厳しい状況にあり、特に中山間地域においては深刻な社会問題となっています。飯南町においても飯南病院をはじめ各福祉施設では人材の確保に苦慮する状況が続いています。

この制度は、こうした現状を踏まえ、町民のみなさまの生活に安心を確保するため、将来飯南町で働く医療関係と福祉関係の従事者を育成する助成制度です。

つきましては、令和 8 年度の助成対象者を別紙のとおり募集します。

記

【募集する職種（次の職を目指す学生）】

■看護師

■介護福祉士

●保育士

【募集人数】 各若干名

お問い合わせ先

■看護師・介護福祉士について
飯南町保健福祉センター内
保健福祉課 TEL0854-72-1770

●保育士について
飯南町役場
住民課 TEL0854-76-2213

令和8年度「飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金」助成対象者募集要項

「飯南町に住んで良かった」と思っていたくためには、医療及び福祉従事者を確保し町民のみなさんが安心して暮らせる環境をつくる必要があります。

この助成金は、将来飯南病院や町内福祉施設に勤務する意思のある看護学生、福祉従事者養成学校の学生に助成金を交付することにより、飯南町の医療を担う看護師、福祉従事者などを育成することで、町民のみなさんの福祉の向上を図ることを目的としています。

次のとおり、令和8年度の助成対象者を募集します。

◇対象者

- ・大学及び大学院の看護学科等又は看護師養成所等に在学する者
 - ・社会福祉士及び介護福祉士法の規定に基づく学校又は養成所に在学する者
 - ・児童福祉法の規定に基づく学校に在学する者
- ※飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金条例第2条各号に該当する者

◇募集人数

- ・看護師を目指す学生
 - ・介護福祉士を目指す学生
 - ・保育士を目指す学生
- 各若干名

◇助成の要件:次の表の要件を満たすことができる者

区 分	要 件
看護師を目指して助成金を受け取る者	卒業後直ちに医療機関に勤務することを原則とし、かつ、4年以上医療機関に勤務すること。
介護福祉士を目指して助成金を受け取る者	卒業後直ちに福祉施設に勤務することを原則とし、かつ、4年以上福祉施設に勤務すること。
保育士を目指して助成金を受け取る者	卒業後直ちに保育所に勤務することを原則とし、かつ、4年以上保育所に勤務すること。

※要件を満たすことができなくなったときは、返還を求める。

◇助成金の額及び助成の期間

区 分	助成金額	摘 要
看護師を目指す学部等に在学する者	月額 50,000 円	最大4年の期間
	500,000 円	入学時のみ一時金
介護福祉士を目指す学部等に在学する者	月額 50,000 円	最大4年の期間
	500,000 円	入学時のみ一時金
保育士を目指す学部等に在学する者	月額 50,000 円	最大4年の期間
	500,000 円	入学時のみ一時金

裏面もご覧ください

◇助成金の交付方法

- ・在学の確認し、当該年度分を一括交付
(初年度は6月上旬、翌年度以降は5月上旬)

◇助成金の申請方法

飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金交付申請書を応募期間内に提出

※添付書類

- ・申込人の在学証明書(学年のわかるもの)、住民票謄本
(在学証明書が間に合わない場合は、面接時に提出)
- ・連帯保証人の住民票謄本、印鑑証明書、納税証明書、所得証明書

◇応募期間

- ・令和8年4月1日(水)～4月22日(水)
(郵送の場合は、締切日の消印有効)

◇選考方法

- ・書類審査
- ・面接審査
期 日:令和8年5月 10 日(応募者に直接通知)
会 場:飯南町役場
審査員:飯南町長ほか

◇審査結果通知

- ・令和8年5月下旬(応募者に直接通知)

◇その他:下記の関係条例等にご留意ください。

- ・飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金条例
- ・飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金交付要綱
- ・飯南町補助金交付規則
- ※要件等について、ご不明な点は、下記までお問合せください。

◇お申込み、お問い合わせ先

■看護師・介護福祉士について

飯南町役場 保健福祉課

〒690-3207 島根県飯石郡飯南町頓原 2064 飯南町保健福祉センター内

TEL 0854-72-1770 Fax 0854-72-1775

●保育士について

飯南町役場 住民課

〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名 880

TEL 0854-76-2213 Fax 0854-76-3950

◎飯南町ホームページ:

<http://www.iinan.jp/soshiki/12/6370.html>



令和8年度 带状疱疹ワクチン定期接種

带状疱疹ワクチンの 定期接種を実施します。



带状疱疹は、痛みを伴う皮膚の病気です

- 带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水疱(水ぶくれ)が現れる皮膚の病気です。
- 合併症の一つに、皮膚の症状が治った後にも痛みが残ることがあり、日常生活に支障をきたすこともあります。

定期接種の対象、接種する方法・費用

定期接種の対象

対象者は年度によって異なります。
接種の機会を逃さないようご注意ください。

令和8年度に65歳になる方 (生年月日:昭和36年4月2日生から昭和37年4月1日生まで)

②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

令和8年度に70、75、80、85、90、95、100歳になる方

年度年齢を対象としているため、4月2日生まれの方から翌年の4月1日生まれの方が令和8年度の対象となります。



ワクチンを接種する方法と費用

定期接種はお住まいの(住民票のある)市町村(特別区を含む)で実施されます。

ワクチンを接種できる医療機関や費用、申し込み方法などについては、お住まいの市町村にお問い合わせください。

飯南町では、対象者へのご案内文書を4月中旬までにお届けする予定です。

◎ワクチンの特徴

- 带状疱疹ワクチンには2種類あり、接種方法や、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数と間隔	1回	2回(2か月以上の間隔をあける)※
接種条件	病気や治療によって、 免疫の低下している方は接種できません	免疫の状態に関わらず接種可能

(※) 病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。

◎带状疱疹に対するワクチンの予防効果

接種後の経過年数	生ワクチン (阪大微研)	組換えワクチン (GSK社)
接種後1年時点	6割程度	9割以上
接種後5年時点	4割程度	9割程度
接種後10年時点	—	7割程度

(注) 带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

◎ワクチンの安全性

- ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。
- 頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシー、ギラン・バレー症候群がみられることがあります。

主な副反応の 発現割合	生ワクチン (阪大微研)	組換えワクチン (GSK社)
70%以上	—	疼痛※
30%以上	発赤※	発赤※ 筋肉痛 疲労
10%以上	そう痒感※ 熱感※ 腫脹※ 疼痛※ 硬結※	頭痛 腫脹※ 悪寒 発熱 胃腸症状
1%以上	発疹 倦怠感	そう痒感※ 倦怠感 その他の疼痛



(※) ワクチンを接種した部位の症状。各社の添付文書より厚生労働省にて作成。

◎他のワクチンとの同時接種について

- 带状疱疹ワクチンは、医師が特に必要と認めた場合に、インフルエンザワクチンや新型コロナウイルスワクチン等と同時接種が可能です。
- 生ワクチンについては、他の生ワクチンとは27日以上の間隔を置いて接種してください。

予防接種健康被害救済制度があります

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

制度の利用を申し込むときは、予防接種を受けたときに住民票を登録していた市町村にご相談ください。



自治区長 様

令和8年3月19日

張戸横路農道工事の交通規制についてのお知らせ

島根県雲南県土整備事務所

田村工業有限公司

平素より関係者の皆様には、格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和8年1月時点で工事が一旦完了したところですが、このたび新たに「道路その7工事」を契約しました。それに伴い令和8年5月の連休明けを目途に全面通行止めの交通規制をかける見込みです。規制開始の詳細な日程については現地看板でお知らせいたします。

みなさまには工事期間中はご迷惑・ご不便をお掛けすることもあるかと思いますが、無事故で工事が早期に完成しますよう努めますので、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

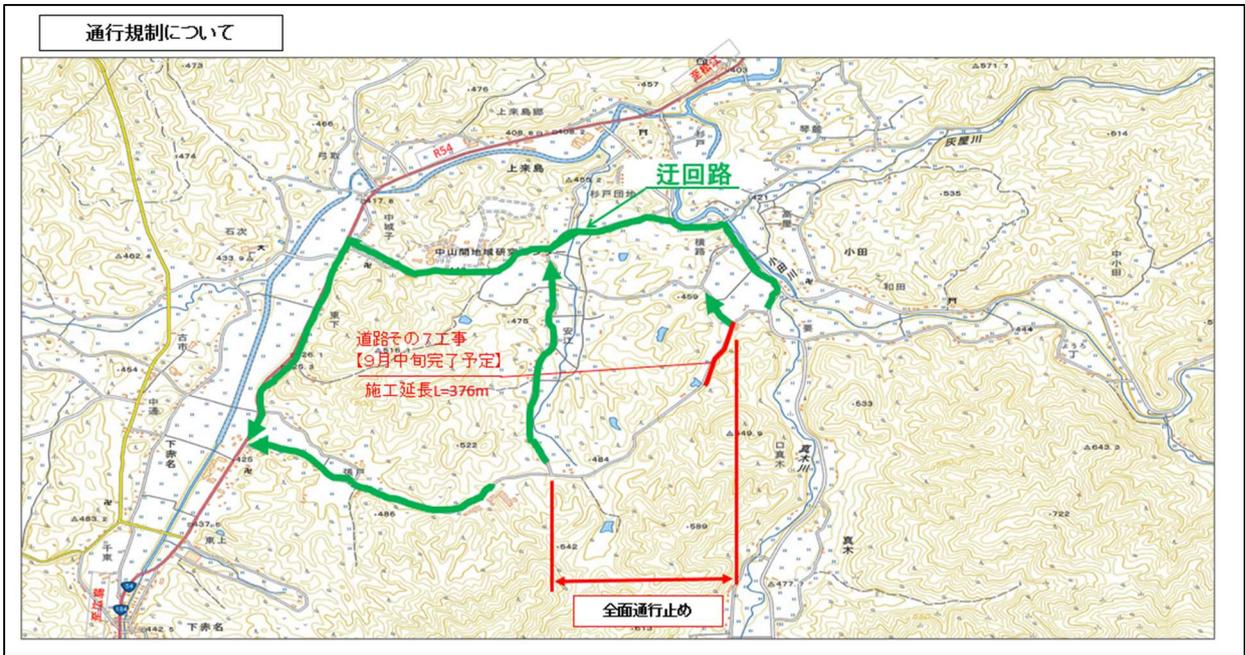
記

○農村地域防災減災事業 真木・張戸地区 道路その7工事 【横路側】

1. 工事場所：飯石郡飯南町上来島（横路集落内のL=376m）
2. 契約工期：令和8年3月1日～令和8年9月18日（予定）
3. 発注者：雲南県土整備事務所 農林工務部 農道整備課
担当者：瀬尾 樹（せお たつき） 電話：0854-42-9549
4. 受注者：田村工業有限公司（飯石郡飯南町上来島 318-3）
担当者：田村 正行（たむら まさゆき） 電話：0854-76-3511
5. 工事内容：道路工、横断工、付帯施設工
6. 通行規制：全面通行止め（※裏面工程表記載）
7. その他：天候や不測の事態により工程に変更がある場合があります。

裏面あり

工事位置図



工程表

工程表							
作業内容	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
通行規制期間	←————→						
□ 道路その7工事(田村工業)・・・【9月中旬完了予定】							
準備工	■						
道路土工		■					
法面工							■
小型水路工				■			
構造物撤去工		■					
舗装工						■	
後片付け							■

※道路工事は基本的に全面通行止めで行います。
 工事期間は道路(農道)を完全に封鎖するため、横路集落から国道54号へ抜けることはできません。
 通行規制期間を9月末までとしています。交通開放の日程は現地の看板をご確認ください。

町民の皆様へ

飯南町長 塚原 隆昭
(住 民 課)

飯南町生活路線バス時刻表(令和8年4月1日改正)について

平素は本町の公共交通事業に対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

2月の自治区文書でもお知らせしましたとおり、バス利用者の皆様の利便性向上と実態に即した効率的な運行を目的とし、生活路線バス及びデマンドバスのダイヤ改正を別添時刻表のとおり行います。

主な改正点につきましては、下記のとおりです。

4月1日からは、別添時刻表により路線バス・デマンドバスを運行いたしますので、ご利用の皆様におかれましては、運行時刻を確認され乗車等いただきますようお願いいたします。

記

【改正した路線と主な改正点】

路線名(エリア)	主な改正点
A 赤名・吉田線	・高速バス松江・出雲・広島間(一畑・広電・JRバス)との接続に対応します。
B 谷・赤名・頓原線	・バス利用の少ない時間帯となっている9時~15時台の便数を減便します。 ・ただし、赤名吉田線の高速バス接続対応とあわせ、赤名-頓原間の8時台~18時台は、概ね1時間に1本の路線バスの運行を確保します。 ・今回の再編に伴うデマンドバスへの乗継ぎ、各高速バス(備北交通赤名線含む)との乗継ぎに対応します。
E 佐田・志津見線	・バス利用の少ない昼便(往路2便目、復路5便目)を減便します。
●デマンドバス (赤名エリア)(来島エリア)	・赤名・来島エリアの運行区域を見直し、 直接、飯南病院まで行けるよう改正 します。

志々小の頓原小への統合を正式決定

令和8年2月25日に「飯南町総合教育会議」を開催。令和9年4月1日に「志々小学校を頓原小学校へ統合」することを正式に決定しました。

令和6年に定めた「飯南町教育環境基本方針」では「小学校は可能な限り存続する」としていました。しかし、その後の耐震診断の結果や児童数の推移等を考慮し、今年度策定した「飯南町教育環境基本計画」では、「志々小学校については、児

志々小学校の頓原小学校への統合を正式決定 今後、志々地区協議会で閉校行事等を協議

童数の減少と学校施設などの状況をもとに、保護者や地域と十分に協議し、頓原小学校への統合を検討する。」としていました。

昨年8月から11月にかけて開催した説明会をとおして、住民や保護者の皆さんに「志々小を統合する方針」を説明してきました。今回の正式決定を受け、今後は児童が安心して新たな学校生活を送れるように、カリキュラム、スクールバス、放課後児童クラブなどについて調整を進めていきます。

志々地区協議会を開催

志々小の頓原小への統合にあたり、統合に関することや統合後の地域振興を検討するため「志々小学校統合に関する地区協議会」を設置。地域住民や保護者、学校関係者に委員に就任していただき、検討を始めました。1月に開催した1回目の協議会では、「児童が円滑に新たな学校生活を始めるために何が必要か」を中心に意見交換。2月末に開

催した2回目の協議会では、閉校行事の内容や進め方などを協議しました。今後、閉校行事に向けて実行委員会を組織。多くの方に関わっていただき、「志々小学校史の総仕上げ」として、次世代の教育や地域振興につながる明るい記念映像を制作することとしました。この閉校行事や映像化には地域の皆さまのお力が必要です。ご協力いただける方を募集しています。皆さんで志々小学校の卒業を盛り上げましょう！



地区協議会で配布した資料等はホームページに掲載しています。閉校行事にご協力いただける方は以下にお問い合わせください。

教育委員会:76-3944



教育環境NEWS vol.2

小中学校再編検討委員会を開催

今後の人口減少に対応した、小中学校の再編を検討し、本町にふさわしい教育環境をつくるため「飯南町立小中学校再編検討委員会」を設置。委員には、各地区の住民、PTA代表、教員など、さまざまな立場の皆さまに就任していただき、委員長には烏田勝信さんを選出しました。

本協議会は、諮問答申形式ではなく、事

小中学校再編 検討委員会を開催

務局と委員の皆さんで意見交換しながら、今後の小中学校の規模や場所等について、令和8年度末を目処に方向性を示したいと考えています。

第1回目の会議では、基本方針と基本計画、これまでの経緯を説明。その後、委員の皆さんから多くの意見や質問をいただきました。今後も多くの皆さんの意見を取り入れ、情報を共有しながら検討を進めていきます。

主な意見・質問と回答

Q&A

第1回の再編検討委員会で配布した資料はホームページに掲載しています。また、いただいた主な質問は下記のとおりです。



Q. 中学校を新設とのことだが、予算（財源）的に建設が可能なのか？

A. 詳細な造成費や校舎建設費等を算出中です。他の大規模事業や今後の財政計画との調整も必要となるので、財政部局とも協議していきます。

Q. 基本計画策定の時のように、方向性が覆ることのないように、議会への説明や住民への広報をしていただきたい。

A. 中学校の新設場所等は、大変重要な行政課題であり、議会や関係の皆さんに十分に説明をして進めたい。広報についても「教育環境NEWS」等を通じて行っていきます。

Q. 今年度の出生数は10人にも満たないようである。最新の出生数や学校別の児童生徒数を提示してほしい。

A. 基本方針や基本計画策定時とは児童生徒数の推移など状況が変わっている。第2回の際に提示できるように準備をして進めます。

Q. 保育所のあり方も検討されている。「保小中高一貫教育」を進める上で、大切なことなので、しっかりと状況を把握していただきたい。

A. 保育所の検討状況も把握しながら、総合的に今後の小中学校のあり方を検討します。



飯南町の魅力を再発見!! い〜にゃん里山講座

飯南町の自然や歴史・文化、暮らしの知恵を、学びながら楽しめるふるさと講座「い〜にゃん里山講座」を企画しました。
地域の人とのつながりが生まれ、世代をこえて学び合える機会がいっぱい。
“ふるさと飯南”の魅力を感じるつながりと学びの旅へ、ぜひご参加ください。

令和8年上半期(4月～9月)講座一覧

どの地区にお住まいの方でも参加できます！
公民館区をこえて、飯南町みんなの講座です。

原木まのこ植菌体験

日時:4月4日(土) 10:00～12:00
場所:冒険の森
参加費:1人500円



【頓原公民館 ☎72-0980】

halfナイトウォークラリー

日時:6月26日(金)18:30～20:30
場所:さつき会館
参加費:1人300円(事前申し込み必要)



【志々公民館 ☎73-0350】

谷間の楽校 自然と遊ぼう!春の植物観察+α

日時:4月26日(日) 9:00～12:00
場所:谷笑楽校
参加費:1人500円 (未就学児無料)



【谷公民館 ☎76-3629】

みんなでつくる森の遊び場づくり

日時:7月11日(土) 9:00～12:00
場所:冒険の森
参加費:無料 (親子参加可能)



【頓原公民館 ☎72-0980】

地元の山ハイキング (衣掛山)

日時:5月9日(土) 8:30～13:00
場所:赤名農村環境改善センター
参加費:無料



【赤名公民館 ☎76-3100】

まじま里山講座 ツキノワグマの生態と対策

日時:8月28日(金) 19:00～21:00
場所:来島交流センター
参加費:無料



【来島公民館 ☎76-2393】

谷間の楽校 人権学習+α

日時:6月13日(土) 9:00～12:00
場所:谷笑楽校
参加費:無料 (物販は有料)



【谷公民館 ☎76-3629】

親子で防災キャンプ

日時:9月5日(土) 18:00～
9月6日(日) 10:00
場所:赤名農村環境改善センター
参加費:1人500円



【赤名公民館 ☎76-3100】

まじま里山講座 ホタル観賞会

日時:6月26日(金)19:00～21:00
場所:小田ふるさと回想館
参加費:無料



【来島公民館 ☎76-2393】

大人の新聞教室

日時:9月25日(金)13:30～15:30(予定)
場所:来島交流センター
参加費:無料(事前申し込み必要)



【中央図書館 ☎76-2160】

【問合せ先】飯南町公民館連絡協議会

事務局:飯南町教育委員会内
TEL:76-3944 FAX:76-3945
E-mail i-kyoiku@iinan.jp

各講座の詳細については、飯南町情報サイト
「いいなんナビ」に掲載します。



いいなんナビQRコード

令和8年度 医師・診療体制（令和8年4月～令和8年6月）

（飯南病院・来島診療所・志々出張診療所・谷出張診療所）

◇医師体制（常勤医師）

院長 角田 耕紀（総合） 副院長 黒谷 一志（総合） 副院長 三上 隆浩（歯科口腔外科）
 倉橋 清衛（総合） 松本 賢治（総合） 榎野 貴文（総合）
 今岡 真里菜（総合） 小川 敦子（総合）
 ※令和8年6月まで

◇診療体制

（飯南病院）

曜日		月	火	水	木	金
内科	1診（再診）	松本	倉橋	黒谷	今岡(真)	榎野
	2診（初診）	倉橋	榎野	今岡(真)	黒谷 (1・3・5週) 島根大医師 (2・4週)	松本
外科外来		角田	黒谷	角田		石橋(県中)
整形外科					西(雲南) ※予約制	
歯科口腔外科		三上・和泉	三上・深石	三上・和泉	深石・和泉	三上・深石
禁煙外来			日高			
小児科		島根大医師			島根大医師	
産婦人科		島根大医師 (1・3・5週)				
眼科				谷戸(島大)		
心療内科（精神科）						今岡(雅) ※予約制

（来島診療所）

曜日		月	火	水	木	金
内科	午前	榎野	日高		日高	小川
	午後	黒谷				

（志々出張診療所）

曜日	月	火	水	木	金
内科（午後）					安田

（谷出張診療所）

曜日	月	火	水	木	金
内科（午後）				安田(隔週)	

令和8年度 谷出張診療所 診療予定日(隔週木曜日)

○が付いた日が診療日となります。

令和8年4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	②	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	①⑥	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	③⑩		

令和8年5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	④⑪	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	17	⑤⑫	29	30

令和8年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	⑦⑭	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	⑧⑮	26	27
28	29	30				

令和8年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	⑨⑱	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	⑩⑲	24	25
26	27	28	29	30	31	

令和8年8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	⑥	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	⑦	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

令和8年9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	③	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	④	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

令和8年10月

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	②	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	③	30	31

令和8年11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	⑤	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	⑥	27	28
29	30					

令和8年12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	⑧	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	⑨	25	26
27	28	29	30	31		

令和9年1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	④	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	⑤	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

令和9年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	④	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	⑧	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

令和9年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	④	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	⑧	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

令和8年度 志々出張診療所 診療予定日

○が付いた日が診療日となります。(●は角井バス運行の日)

令和8年4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	○3	4
5	6	7	8	9	●10	11
12	13	14	15	16	○17	18
19	20	21	22	23	○24	25
26	27	28	29	30		

令和8年5月

日	月	火	水	木	金	土
					○1	2
3	4	5	6	7	●8	9
10	11	12	13	14	○15	16
17	18	19	20	21	○22	23
24/31	25	26	27	28	○29	30

令和8年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	●5	6
7	8	9	10	11	○12	13
14	15	16	17	18	○19	20
21	22	23	24	25	○26	27
28	29	30				

令和8年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	●3	4
5	6	7	8	9	○10	11
12	13	14	15	16	○17	18
19	20	21	22	23	○24	25
26	27	28	29	30	○31	

令和8年8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	○7	8
9	10	11	12	13	○14	15
16	17	18	19	20	○21	22
23	24	25	26	27	●28	29
30	31					

令和8年9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	○4	5
6	7	8	9	10	○11	12
13	14	15	16	17	○18	19
20	21	22	23	24	●25	26
27	28	29	30			

令和8年10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	○2	3
4	5	6	7	8	○9	10
11	12	13	14	15	○16	17
18	19	20	21	22	●23	24
25	26	27	28	29	○30	31

令和8年11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	○6	7
8	9	10	11	12	○13	14
15	16	17	18	19	●20	21
22	23	24	25	26	○27	28
29	30					

令和8年12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	○4	5
6	7	8	9	10	○11	12
13	14	15	16	17	●18	19
20	21	22	23	24	○25	26
27	28	29	30	31		

令和9年1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	○8	9
10	11	12	13	14	●15	16
17	18	19	20	21	○22	23
24/31	25	26	27	28	○29	30

令和9年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	○5	6
7	8	9	10	11	●12	13
14	15	16	17	18	○19	20
21	22	23	24	25	○26	27
28						

令和9年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	○5	6
7	8	9	10	11	●12	13
14	15	16	17	18	○19	20
21	22	23	24	25	○26	27
28	29	30	31			